

4/7 未読

復興相は謝罪・辞任を

被災者支援議員連が抗議声明

超党派の「子ども・被災者支援議員連盟」

は6日、東京電力福島第一原発事故の「自主避難者」について、「本人の責任」などと発言した今村雅弘復興相に抗議する声明を発表し、復興庁で橋慶一郎復興副大臣に手渡し

した。

声明では、「子ども

・被災者支援法」は、避難指示が解除されようとなれば、原発事故から避難する権利、どこに住むかの自己決定は、避難者の権利であることを明確にし、国はそれを支援す



ることを法定していることを強調。今村氏の発言は、法の理念に反し否定するもので許しがた

い暴言だとし、謝罪と
橋慶一郎副大臣(右から4人目)に抗議声明を手渡す子ども・被災者支援議員連盟の人たち。(左から)紙、岩淵両議員。6日、復興庁

辞職を求めています。

日本共産党から紙智子、岩淵友の両参院議員が参加するとともに、民進党、自由党からも多数の議員が参加しました。

紙議員は「国と東電の責任を忘れた発言だ」とし、岩淵議員も「大臣の問題発言が続いている」と抗議しました。